



株式会社 オーレック
2017年12月1日

プレスリリース

**乗用草刈機 国内シェア NO.1 のオーレック、青森県初のブランド発信拠点
「オーレック・グリーンラボ ^{ひろさき} 弘前」オープン！**



「草と共に生きる」をコンセプトに農業機械の製造・販売などの事業を展開し、歩行型・乗用型草刈機で国内シェア No.1 を誇る、株式会社オーレック(本社:福岡県八女郡、代表取締役社長:今村健二)は、ショールーム機能を備えたブランド発信拠点として、「OREC green lab ^{ひろさき} 弘前」を2017年12月1日、青森県弘前市に開設しました。

全国でも有数な農業地域であり、果樹の栽培が盛んな青森県にオープンする「OREC green lab 弘前」は、青森県で初となる OREC 直営ショールームとして、20 機種以上の主要製品を一堂にご覧いただけるほか、様々なイベントを通じて、地域の皆様が気軽に立ち寄れる地域コミュニティーの場を創造していきます。

建築には、国内外で多くの受賞歴のある建築家、木下昌大氏(KINO architects)を起用。築43年の建物をリノベーションし、新たな息吹を吹き込みました。また、昨年5月に長野県にオープンした一店舗目、「グリーンラボ長野」のコンセプトを踏襲し、自然の暖かみを感じられるデザインを実現しました。グリーンラボ長野は、「第30回長野市景観賞」「2017年度グッドデザイン賞」受賞、「JCD デザインアワード2017」「DSA 日本空間デザイン賞2017」入選など、優れたデザインで高く評価されています。

「40年以上の間、街の風景の一部を成していた建物をリノベーションするという事は、街の風景自体をリノベーションするという事でもあります。風景を成しているシルエットを変える事なく、人を引き込む軒下をつくる事により、街の風景に馴染みながらも、人の目にとまるショールームを目指しました。」(建築家 木下昌大氏のコメント)

「OREC green lab」は、農家の皆様にオーレックのブランドをご体感いただける接点の場とすることで、さらに顧客ニーズを汲み取った商品開発の実現を目指します。農作業の負担を軽減し、楽しさや笑顔に変え、さらなる農業発展への貢献を目指すオーレックの挑戦に、どうぞご注目ください。

< 建築家プロフィール >

KINO architects 木下昌大氏 / KINOSHITA MASAHIRO



建築家。1978年滋賀県生まれ。KINO architects 主宰。京都工芸繊維大学助教。「最適化する建築」というテーマを掲げ、環境に寄り添い、環境を最適化する建築の創造を目指し、集合住宅やオフィス、ショールームなど様々な機能の建築を手がける。2015年には集合住宅 AKASAKA BRICK RESIDENCE がグッドデザイン賞のグッドデザインベスト 100 に選ばれる他、国内外で数多くの受賞歴をもつ。

【リブランディングについて】

2016年3月「草と共に生きる」をコンセプトにリブランディング事業をスタート

オーレックは「世の中に役立つものを誰よりも先に創る」という創業以来の企業精神を継承し、業界初となる様々な製品を生み出してきました。その原点ともいえる自走式草刈機シリーズは1974年の誕生以来、改良を続けながら今なおベストセラーを維持、有機農法の一つである草生栽培を可能としたこと、除草労働時間の短縮に貢献することから、国内外で高い評価を得ています。

創業68年目を迎えた昨年2016年に、ブランドコンセプト「草と共に生きる」を掲げ、リブランディング事業を開始。株式会社エイトブランディングデザインの西澤明洋氏を起用し、ロゴ、ツールデザイン、WEBサイト、ユニフォームなどのデザインを刷新いたしました。

同時に、プロダクトデザインに関するNEW DESIGN PROJECTを開始。主力商品である乗用タイプの草刈機「ラビットモアー」のコンセプトモデル開発においては、ブランドコンセプト「草と共に生きる」を体現し、オーレックのものづくりの真骨頂である細部へのこだわりを追求しながら、国内外問わず愛されるグローバルデザイン、女性や若い世代の方々でも楽しく使用したくなるデザインを目指しました。

<ブランディングデザイン>

株式会社エイトブランディングデザイン代表 西澤明洋氏 / NISHIZAWA AKIHIRO



ブランディングデザイナー。1976年滋賀県生まれ。株式会社エイトブランディングデザイン代表。「ブランディングデザインで日本を元気にする」というコンセプトのもと、企業のブランド開発、商品開発、店舗開発など、幅広いジャンルでのデザイン活動を行っている。「フォーカスRPCD®」という独自のデザイン開発手法により、リサーチからプランニング、コンセプト開発まで含めた、一貫性のあるブランディングデザインを数多く手がける。著書に『ブランドをデザインする！』（パイ インターナショナル）など。

<プロダクトデザイン>

Pete Spiral Company × pdc_designworks

pdc_designworks 代表 やまざきたかゆき氏 / YAMAZAKI TAKAYUKI



プロダクトデザイナー。1972年長野県生まれ。株式会社本田技術研究所のデザイナーとして18年間所属。様々なヒット商品を手がけた経験を活かし、「人々が笑顔になるデザイン」をテーマにプロダクトデザイナー&スマイルメーカーとして活動中。



■グリーンラボ弘前 概要

<展示機種>

全ラインナップ 80 機種の内、主要製品を中心に約 20 機種を常時展示いたします。

機種例:

ラビットモアー(乗用型): スピーディーでパワフルな草刈を実現。

スパイダーモアー(歩行型・斜面刈): 斜面の上から長いのり面の草刈に。

ウイングモアー(歩行型): あぜ道の上面・側面の同時草刈が可能。肩掛式と比べ作業時間を大幅短縮。

ブルモアー(歩行型・草を粉碎): 長い雑草、小笹も無理なく細かく粉碎し、土への還元を早める。

カウモアー(歩行型・牧草用): シンプルな操作性で作業簡易化を実現。牧草刈から雑草刈まで自在に。

<ご利用いただける方>

農業機械販売店の方には営業サポート拠点としてご利用いただけます。また、オーレックをご存知のない方、近隣地域の方にもお気軽にお立ち寄りいただけるようイベントなども開催予定です。

オーレック製品のご購入をご検討の方には、メーカー直営のショールームとして、お客様の疑問に詳しくお答えいたします。さらに、試乗をご希望の方は、事前にご相談いただけましたら、可能な限りご要望機種を手配させていただきます。

<建物概要>

所在地 : 〒036-8061

青森県弘前市神田 4 丁目 2-5

電話番号: 0172-40-3077

構造規模: 鉄骨造 平屋建て

敷地面積: 4932.97 m²

延床面積: 759.55 m²

展示数: 主要製品を中心に 20 機種以上

設計監理: KINO architects

施工: 南建設

建築不動産コンサルティング: 創造系不動産

サイン計画: エイトブランディングデザイン



【株式会社オーレック 会社概要】

・創業 : 1948 年(昭和 23 年)10 月

・売上高: 125 億(2017 年 6 月)

・本社所在地: 福岡県八女郡広川町日吉 548-22

・代表者名 : 代表取締役社長 今村健二

・従業員数: 297 名(2017 年 7 月)

・主要事業: 緑地管理機、農業機械製造販売、健康事業、IT 事業、花粉事業など

・公式ホームページ: <http://www.orec-jp.com>

▼掲載・取材に関するお問い合わせ先▼

株式会社 オーレック ブランディング広報グループ

担当: 関雅文 中村裕佳 中尾諒

(TEL : 0943-32-5072、FAX : 0943-32-6551)

m.seki@orec-jp.com y.nakamura@orec-jp.com r.nakao@orec-jp.com